

# 『子どもと生きる・あまえ子育てのすすめ』

澤田 敬(著)

今回は 10 月 14 日開催の特別講演にお呼びする澤田先生の著書を紹介します。

子どものあまえと聞くと、あまえさせてばかりでいいのかなと考えてしまう方もいるかもしれません。

この本を読むと、なぜ「あまえ」が必要なのがとてもよくわかります。また、抱っこやおんぶ、遊び、読み聞かせなど日常の中でできる子どもとの関わり方がわかりやすく書かれており、子どもの気になる症状についても症例を用いて具体的に説明されています。乳幼児期から思春期まで全年齢の子ども達を育てている方に読んでほしいと思う一冊です。

今回の特別講演の題名にもなっている、「心の響き合い」。とても素敵な言葉です。本書の中に

『家族との間に、友人との間に、職場の同僚との間に心の響き合いが感じられていれば、私たちは、小さくあっても、確かな幸福感のもとに生きていくことができます。』

(『子どもと生きる・あまえ子育てのすすめ』澤田 敬 著/童話館出版/2016 年 8 月 20 日改訂版発行)

とあります。すべての人たちの心に伝わる言葉ではないでしょうか。

